

**第 18 回共催講演会**  
**心と体にやさしい重粒子線がん治療**

**実施報告書**

開催日：令和 4 年 8 月 20 日（土）

会 場：イイノホール

## 開催概要

## 開催概要

|        |  |
|--------|--|
| 行事等の名称 | 第 18 回共催講演会<br>心と体にやさしい重粒子線がん治療  |
| 主催者    | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構<br>公益財団法人医用原子力技術研究振興財団  |
| 後援     | 文部科学省<br>厚生労働省<br>公益財団法人日本対がん協会<br>公益社団法人日本放射線腫瘍学会<br>公益社団法人日本医学物理学会<br>公益社団法人千葉県医師会 |
| 日時     | 令和 4 年 8 月 20 日 (土) 13:30~17:30 (開場 13:00)   |
| 開催方法   | 会場と Web でのハイブリッド開催   |
| 会場     | イイノホール<br>(〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4F)<br>Tel: 03 (3506) 3249            |
| 定員     | イイノホール定員の 1/5 の約 100 人   |
| 参加人数   | 759 人 (会場参加 88 名、オンラインへのアクセス 671 件)<br>※登壇者、スタッフを含む<br>オンライン最大同時視聴数: 194 件           |

事前準備

ホーム 開催概要 プログラム 会場案内 お申し込み方法 お問い合わせ

## 第18回共催講演会 心と体にやさしい重粒子線がん治療

**開催概要**

日時 2022年8月20日（土）  
13:30~17:30予定

会場 イノホール（東京 豊ヶ岡）、オンライン同時配信  
公益財団法人医用原子力技術研究開発財団 副理事長 辻井 博彦

定員 250名（下記よりお申込みください）

参加費 無料

主催 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（QST）・公益財団法人医用原子力技術研究開発財団

**プログラム**

| 第1部  | 第2部  |
|--|--|
| <p>開会挨拶<br/>量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門長 中野 隆史<br/>公益財団法人医用原子力技術研究開発財団 副理事長 辻井 博彦</p> <p>特別講演1 人がんとどう向き合おうか<br/>公益財団法人医用原子力技術研究開発財団 理事 長 垣 聡 忠 生</p> <p>特別講演2 がん治療体験談<br/>東京医科大学 血液内科 特任助教 坂下 千穂子</p> | <p>講演 重粒子線がん治療について<br/>QST病院長 山田 道</p> <p>QST病院医師による疾患別解説</p> <p>閉会挨拶<br/>量子科学技術研究開発機構 QST病院長 山田 道</p> |

**会場案内**

**イノホール**  
〒100-0011  
東京都千代田区千代田2-1-1 飯野ビルディング4F

- 東京メトロ日比谷線・千代田線「豊ヶ岡」駅C4出口直結
- 東京メトロ丸の内線「豊ヶ岡」駅B2出口徒歩5分
- 東京メトロ有楽町線「北千代」駅5番出口徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線「稲田門」駅5番出口徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅徒歩10分
- 都営地下鉄三田線「内田町」駅A7出口徒歩3分

詳しいアクセス情報は会場ホームページをご確認ください。  
<https://www.lino.co.jp/hall/access/>

**お申し込み方法**

参加には事前登録が必要です。下記リンク先のお申し込みフォームにてお申込みください。  
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の一環として、会場参加を希望された場合でもオンライン参加への変更をお願いする場合があります。

[お申し込みフォーム](#)

**お問い合わせ**

運営事務局 株式会社ディーワークス  
〒111-0052 東京都台東区錦町1-5-8 DKK錦ビル3F  
TEL: 03-5835-0388 FAX: 03-5835-0796 E-MAIL: kyousai0820@d-wks.net

Copyright © D.works corporation. All Rights Reserved.

ホーム

## 第18回共催講演会 心と体にやさしい重粒子線がん治療

**お申し込みフォーム**

下記フォームに入力の上、お申し込みください。  
お申し込み後に、ご登録いただいたメールアドレス宛にお申し込み確認メールを送信します。  
「@d-wks.net」からメールを送信しますのでメール受信制限をされている場合は受信できるよう設定してください。  
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の一環として、会場参加を希望された場合でもオンライン参加への変更をお願いする場合があります。

**参加方式**

参加方式  会場参加  オンライン参加  
※複数選択した場合は参加費を終了します。

合計参加人数

**お申し込み内容**

氏名   
氏と名の間にスペースを入れてください。

フリガナ   
全角カタカナ。氏と名の間にスペースを入れてください。

郵便府県

年代  10代  20代  30代  40代  50代  60代  70代  80代以上

電話番号   
手番数字 (03-0000-0000)

FAX   
手番数字 (03-0000-0000)

メール   
手番数字

メール (確認)   
手番数字。確認のためもう一度入力してください。コピーしないでください。

**個人情報の取り扱いについて**

利用目的：  
お客様の個人情報には、本事業への参加登録および運営、ご案内の連絡通知、属性情報の分析・統計を目的として利用します。

個人情報の提供：  
上記個人情報取り扱いにご同意いただいた方は「同意する」を選択してください。  
ご同意いただけない場合は登録できません。

個人情報の取り扱いについて  同意する  同意しない

[次へ](#)

**お問い合わせ**

運営事務局 株式会社ディーワークス  
〒111-0052 東京都台東区錦町1-5-8 DKK錦ビル3F  
TEL: 03-5835-0388 FAX: 03-5835-0796 E-MAIL: kyousai0820@d-wks.net

Copyright © D.works corporation. All Rights Reserved.

プログラム

| TIME  | PROGRAM  |  |
|-------|--|--|
| 13:00 | 開場   |  |
| 13:30 | 開会挨拶<br>国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門長<br>中野 隆史<br>公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 副理事長<br>国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 QST 病院 客員研究員<br>辻井 博彦 |  |
| 13:40 | 第 1 部  | 特別講演 1<br>人はがんとどう向き合うか<br>公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 理事長<br>公益財団法人日本対がん協会 会長<br>垣添 忠生                     |
| 14:50 |  | 特別講演 2<br>がんになっても自分らしく生きるためには<br>国立大学法人 東京医科歯科大学 血液内科 特任助教<br>坂下 千瑞子                               |
| 15:30 | 休憩   |  |
| 15:40 | 第 2 部  | 講演<br>重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長<br>山田 滋                             |
| 16:00 |  | 解説 1<br>前立腺癌に対する重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 副病院長<br>石川 仁                  |
| 16:17 |  | 解説 2<br>肝癌に対する重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院治療診断部長<br>若月 優                   |
| 16:34 |  | 解説 3<br>大腸癌再発に対する重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長<br>山田 滋                  |
| 16:51 |  | 解説 4<br>子宮癌に対する重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 治療診断部医長<br>村田 和俊               |
| 17:08 |  | 解説 5<br>膵癌に対する重粒子線がん治療について<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 重粒子線治療研究部<br>グループリーダー、QST 病院医師<br>篠藤 誠 |
| 17:25 | 閉会挨拶<br>国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長<br>山田 滋   |  |
| 17:30 | 閉会<br>撤収作業   |  |
| 18:30 | 完全撤収   |  |

制作物

講演会ガイド

The collage consists of four main panels:

- Panel 1 (Left):** Main title page for the 18th Joint Lecture. Title: "心と体にやさしい重粒子線がん治療 講演会ガイド". Date: August 20th (Saturday), 13:30-17:30. Venue: Iino Hall (Tokyo) with simultaneous online streaming.
- Panel 2 (Middle-Left):** Program details. Topics include "やさしいがん治療" (Gentle Cancer Treatment) and "重粒子線がん治療" (Heavy Ion Cancer Treatment). Speakers listed include 山田 滋 (Shimada Shigeo), 石川 仁 (Ishikawa Ni), 岩月 優 (Iwatsuki Yuu), 山田 滋 (Shimada Shigeo), 村田 和徳 (Murata Kazunori), and 藤前 誠 (Fujimaki Makoto).
- Panel 3 (Middle-Right):** "挨拶" (Message) section featuring a photo of the organizer, 山田 滋 (Shimada Shigeo), and his affiliation with the QST Hospital.
- Panel 4 (Right):** Registration form with fields for name, number of participants, and contact information.

募集チラシ

The flyer includes the following information:

- Event:** 心と体にやさしい重粒子線がん治療 (Gentle Heavy Ion Cancer Treatment)
- Date:** 8月20日 (土) 13:30-17:30
- Location:** イノホール (Iino Hall), 定員250名 (Capacity 250)
- Registration:** WEB申込 (WEB Application) and FAX申込 (FAX Application) are available. A QR code is provided for the website.
- Program:**
  - 第1部 (Part 1): 人がんとどう向き合うか (How to deal with cancer) by 藤前 誠 (Fujimaki Makoto).
  - 第2部 (Part 2): がんになっても自分らしく生きるためには (To live as oneself even with cancer) by 山田 滋 (Shimada Shigeo).
  - 講演 (Lecture): 重粒子線がん治療について (About heavy ion cancer treatment) by 山田 滋 (Shimada Shigeo).
  - QST病院医師による疾患別解説 (Disease-specific explanations by QST hospital doctors) for 前立腺がん (Prostate cancer), 肝がん (Liver cancer), 大腸がん再発 (Colorectal cancer recurrence), 子宮がん (Uterine cancer), and 膀胱がん (Bladder cancer).
- Contact:** 043-206-3367 (QST Hospital), 03-5645-2230 (QST Research Institute).

The flyer includes the following information:

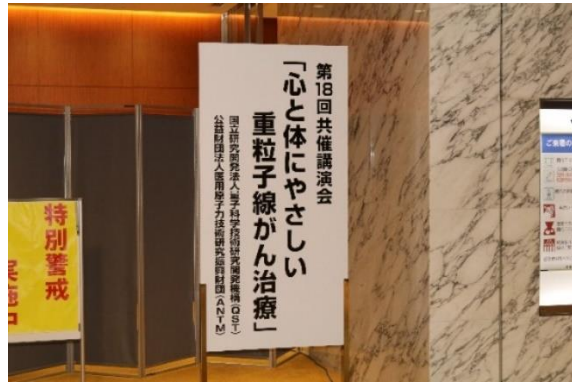
- Event:** 心と体にやさしい重粒子線がん治療 (Gentle Heavy Ion Cancer Treatment)
- Date:** 令和4年8月20日(土) 13:30~17:30 (会場受付 13:00~)
- Registration:** 無料 (Free). 定員 会場参加 250名, オンライン参加無制限 (Capacity: 250 for on-site, unlimited for online).
- Registration Methods:** WEB申込 (WEB Application) and FAX申込 (FAX Application). A QR code is provided for the website.
- Contact:** 03-5645-2230 (QST Research Institute), 043-206-3367 (QST Hospital).
- Registration Form:**

| (ふりがな) | 参加人数 | ご連絡先 (電話番号) |
|--------|------|-------------|
| ( )    | 人    | ( )         |

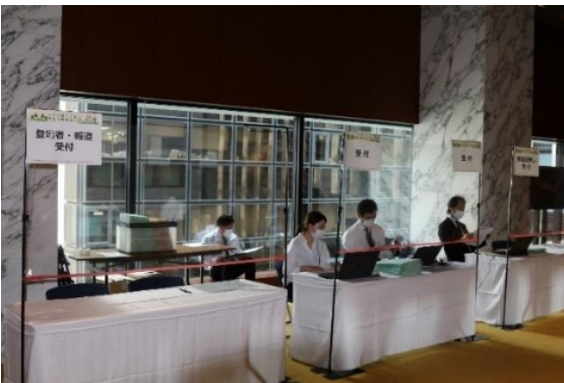
記録写真

会場準備

会場入口



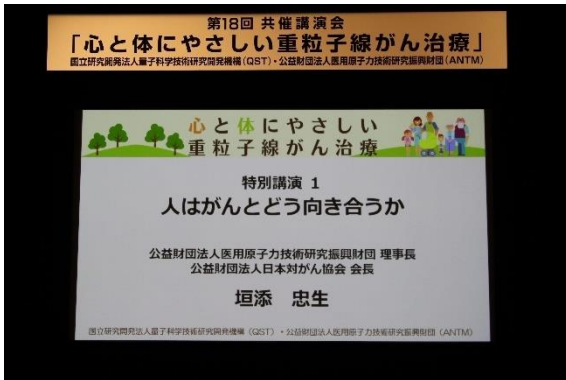
受付



控室



ホール内



開場

受付



ホール内





開会挨拶

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門長  
中野 隆史



公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 副理事長  
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 QST 病院 客員研究員  
辻井 博彦



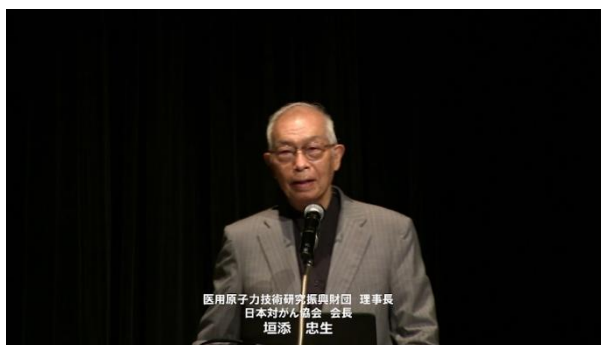
第 1 部

特別講演 1 人はがんとどう向き合うか

公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 理事長

公益財団法人日本対がん協会 会長

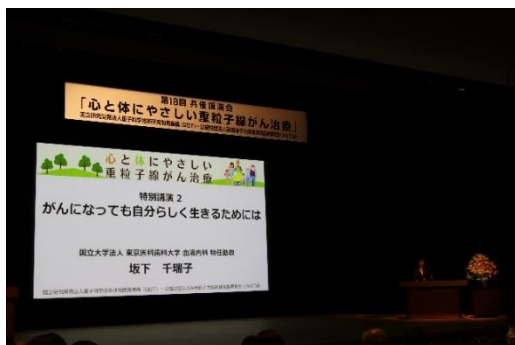
垣添 忠生



特別講演 2 がんになっても自分らしく生きるためには

国立大学法人 東京医科歯科大学 血液内科 特任助教

坂下 千瑞子



第 2 部

講演 重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長  
山田 滋



解説 1 前立腺癌に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 副病院長  
石川 仁



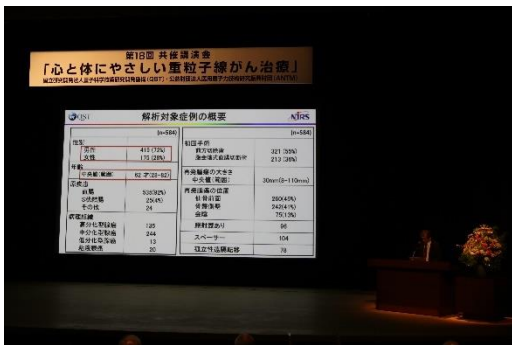
解説2 肝癌に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院治療診断部長  
若月 優



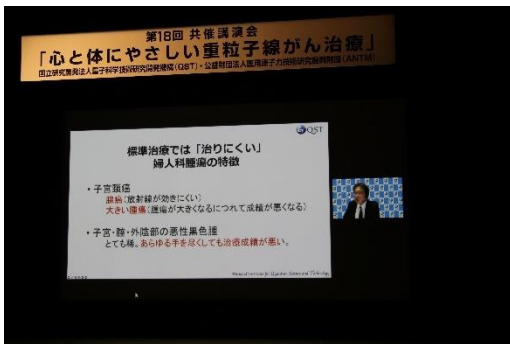
解説3 大腸癌再発に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長  
山田 滋



解説 4 子宮癌に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 治療診断部医長  
村田 和俊



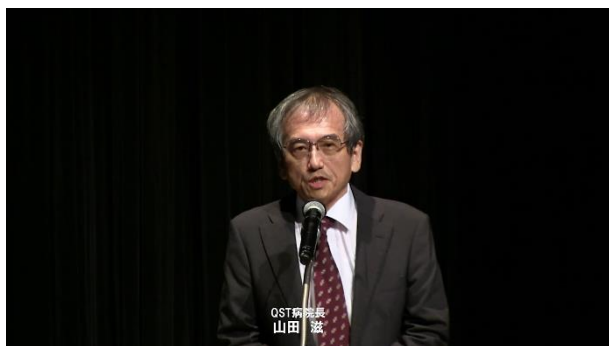
解説 5 膵癌に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 重粒子線治療研究部  
グループリーダー、QST 病院医師  
篠藤 誠



閉会挨拶

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 病院長  
山田 滋



講演会のWEB視聴/アーカイブ公開用映像作成

オープニングスライド



司会



開会挨拶

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門長  
中野 隆史




公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 副理事長  
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 QST病院 客員研究員  
辻井 博彦



第1部

特別講演 1

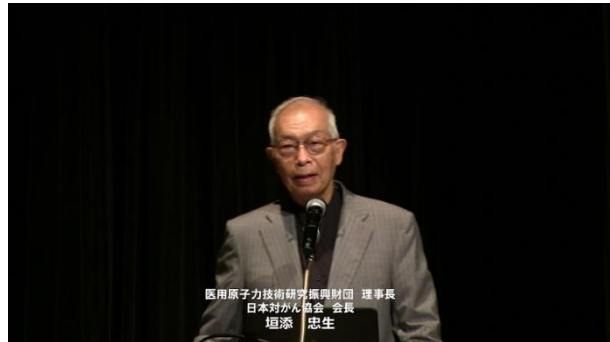


**心と体にやさしい  
重粒子線がん治療**


特別講演 1  
**人はがんとどう向き合うか**

公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 理事長  
公益財団法人日本対がん協会 会長  
**垣添 忠生**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST) ・ 公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



特別講演 2



**心と体にやさしい  
重粒子線がん治療**

特別講演 2  
**がんになっても自分らしく生きるためには**


国立大学法人 東京医科歯科大学 血液内科 特任助教  
**坂下 千瑞子**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST) ・ 公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



第2部

講演



**心と体にやさしい  
重粒子線がん治療**

**重粒子線がん治療について**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 QST病院 病院長  
**山田 滋**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST) ・ 公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



解説 1



**心と体にやさしい  
重粒子線がん治療**

**前立腺癌に対する重粒子線がん治療について**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 QST病院 副病院長  
**石川 仁**

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST) ・ 公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)





解説 2

心と体にやさしい  
重粒子線がん治療

肝臓に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 QST病院 治療診断部長  
若月 優

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST)・公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



解説 3

心と体にやさしい  
重粒子線がん治療

大腸癌再発に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 QST病院 病院長  
山田 滋

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST)・公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



解説 4

心と体にやさしい  
重粒子線がん治療

子宮癌に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 QST病院 治療診断部医長  
村田 和俊

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST)・公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



解説 5

心と体にやさしい  
重粒子線がん治療

膵臓に対する重粒子線がん治療について

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門  
量子医科学研究所 重粒子線治療研究部  
骨盤部腫瘍臨床研究グループ グループリーダー  
同 QST病院 治療診断部 治療課 医師  
篠藤 誠

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 (QST)・公益財団法人医用原子力技術研究振興財団 (ANTM)



閉会挨拶

